

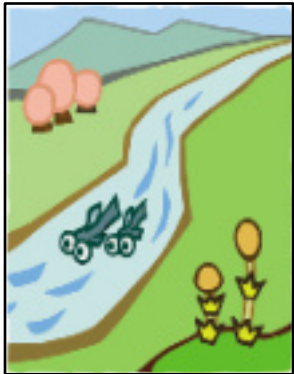
隊友会の目的

- ・国民と自衛隊とのかけ橋
- ・防衛意識の普及・高揚
- ・慰霊顕彰事業・地域社会の健全な発展に貢献
- ・退職者等の福祉の増進

県央ニュース

発行責任者

公益社団法人 隊友会
神奈川県隊友会県央支部
支部長 藤本 正則
090-4521-9673
fuji0362@jcom.zaq.ne.jp



（支部長記）

会員の皆様にはお変わりありませんか？
今年度の一連の行事は、総会に続いて防衛講話及び意見交換会を実施致します。今年度の防衛講話は、初めてとなる航空自衛隊OBの元中部航空方面隊司令官にお願いしてあります。大変興味のある講話になるものと思います。
総会の日時及び場所等については、下記のとおりです。
各議案については、次頁以降に掲載しますが、最終議案は総会時に提示致します。
参加の可否については、同封又は別送のハガキにてご回答をお願い致します。なお、ご欠席及びご回答の無い会員の皆様については、議案の採決について議長一任とさせていただきます。ご理解・ご協力をお願い致します。

令和7年度総会

令和7年度総会のお知らせ

会員の皆様方に置かれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より、県央支部の諸活動に深いご理解と格別のご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

このたび「令和7年度県央支部総会」を下記のとおり開催致します。なお総会に続いて「防衛講話」及び「意見交換会」を実施致します。

同封のハガキ又は別送のハガキにて参加の可否をお知らせ下さい。

- 【日 時】 令和7年6月13日（金）16：00～16：45
【場 所】 ザ・ウィングス海老名：海老名市中央1丁目17-10
（海老名駅から徒歩：約7～8分）
【会 費】 意見交換会 ￥6,000
【駐車場】 有り

令和7年厚木基地観桜会

「厚木基地食形式のテーブルに就き、ド観桜会」は、リンクコーナーで好みのウエ米海軍及び地ルカムドリンクを受け取り喉域交流恒例行を潤しながら開会を待ちました。
事として3月26日（水）金嶋航空集団司令官、厚木17301基地所在部隊指揮官、主要幹900の間、部・幹部海曹士代表、招待者海上自衛隊厚木基地司令部司令官を木基地体育館はじめとする主要幹部、地元において、鈴木選出の太衆議院議員、近隣の木克哉第4航空群司令官、橋川綾瀬・古谷田大和・佐藤空群司令官主催座間市長及び市議会議長・議員並びに自治体の関係者、防衛関連会社、藤本隊友会県央（鈴木群司令官、厚木基地協力会、OB等約35は、3月24日0名が出席、盛大に催された。日に前徳留群司令官と交代）鈴木4空群司令官の基地周辺から基地体育館自治体への友好と感謝、2日館までの大型事前であるとのユーモア溢れるバスが運航、主催者挨拶に続き、古谷田大会場入り口で和市長、橘川綾瀬市長から最名札受領、近の自衛隊の活動・感謝等のシービングラ来賓挨拶、太衆議院議員、佐インで鈴木群藤座間市長、地元選出の綱嶋司令夫妻の出市会議員、綾瀬・大和・座間迎えを受け招市会議員、自治体の関係者、待者等が続々藤本隊友会県央支部長、真木入場、適宜立湘南水交会会長、入田厚木基



鏡割りを行う群司令、綾瀬市長&議長

地協力会長等VIPが紹介された。

舞台に上がり、和やかな雰囲気中金嶋空団司令官・鈴木4空群司令・米海軍厚木基地司令官・太衆議院議員、綾瀬・大和・座間市長等々での鏡割りで基地観桜会が開会した。

鏡割りの後しばらくして、鏡割りの櫛酒も振る舞われ一気に宴会モードとなった。

残念なことに例年であれば桜花爛漫の観桜会だが、今年は天候不順のため桜の開花は1〜2分咲きだったが、会場内は春の訪れ一杯、いたるところで英語・日本語での懇談を深める友好の輪が広がり、あつという間の素晴らしい1.5時間でした。

（福田監事役記）

令和6年度事業実績 及び令和7年度事業計画(案)

1. 全般

新型コロナウイルスも一段落したかのような政府発表や報道により、懇親会や会合が順次再開された。

しかしながら、実際には夏以降インフルエンザやマイコプラズマ肺炎等が猛威を振るい、医療現場ではコロナと合わせてトリプルデミックの危機が報告され、病院や発熱外来クリニックでは朝から行列ができていた。また年末からはその他感染症を含め小中学校の休校や学年閉鎖も見受けられるとともに海外からの観光客の感染者増により医薬品不足が報道されインバウンドによる被害も懸念されていることから、令和7年度も引き続き状況を良く把握し会員の安全安心を第一に事業計画の実施に努めたい。

2. 令和6年度事業実績

(1) 令和6年度支部総会は5月31日(金)正会員373名、委任状を含め217名(58%)の参加を得て実施、5年度事業実績、5年度会計報告、6年度事業計画、6年度予算計画、6年度県及び支部役員について承認され、コロナ禍以降中止していた防衛講話及び意見交換会(懇親会)を5年振りで開催した。

(細部は県央ニュース7月号に掲載)

(2) 県央支部理事役会は計画どおり四半期ごとに実施し、隊友紙については8月台風のため8月分を9月7日に延期して発送したほか、県央ニュースの発刊・配布も計画どおり実施した。

(3) 県隊友会理事役会も計画どおり四半期ごとに実施し6月15日(土)に定期総会が実施された。

(4) 県規則及び支部規則に規定された「個人情報管理状況定期検査」は12月21日(土)支部長及び監事役を検査官として実施、名簿等は適時適切に更新され、保管・管理状況とも適正であり問題なかった。

(5) 防災訓練(活動)については、県防災部会(7/6, 3/1)に防災部長が出席し、ビッグレスキュー(11/23)に参加するとともに、被災情報収集訓練(5/20・23, 11/16・20)に防災部長以下6名が参加した。また例年2月実施の図上訓練は防災会議に置き換え実施された。

(6) 家族支援については、主に厚木航空基地支援団体連絡協議会(6団体)による厚木ファミリーサポートセンター(A t F S C)及び座間駐屯地における家族会主導の陸自家族支援の2本立てで実施しており、厚木航空基地については、6団体合同会議(7/2)、海自4空群主催の保育講習及び入門訓練(9/4)、

A t F S C通信訓練(1/20・23)に参加し、座間駐屯地については陸自家族支援(安否確認要請)(10/1)を実施した。

(7) 広報官激励会及びあつぎ鮎まつり納涼懇親会については、募集広報活動強化策により昼夜にわたって広報ブースを設置することから開催は困難と判断し地本協力を優先し3団体(自衛官募集相談員会、自衛隊家族会、隊友会)で協議の上、8月の実施は中止し広報官激励会を12月14日の3団体合同忘年会に合わせて実施した。

(8) 広報官広報活動支援については、厚木航空基地日米親善春まつり(4/20)、あつぎ鮎まつり(8/3・4)及び綾瀬市大納涼祭(8/25)における広報ブース支援を実施した。その他自治体行事等における支援依頼はなく、出店についても昨年同様負担が大きい割にメリツトが小さいことから実施しなかった。

(9) 友好諸団体交流及び関係諸団体行事については、家族会総会(5/25)、県北支部総会(6/1)、防衛問題セミナー(11/18)、大和市自衛隊協力会懇親会(12/5)、県北支部賀詞交歓会(2/1)に出席するとともに、広報官激励会・3団体合同懇親会(12/14)を開催した。

(10) 基地駐屯地記念行事は、厚木航空基地日米親善春まつり(4/

20）、座間駐屯地花火大会（8／3）、厚木基地もちつき大会（12／4）、座間駐屯地年末行事（12／17）、4空群コンサート（3／13）、厚木基地観桜会（3／26）にそれぞれ参加した。

（11）厚木航空基地指揮官表敬については、基地行事等に合わせて表敬し意見交換会や懇親会などで懇談の機会を得るとともに、支部長が個別に指揮官表敬（4／18・19、9／12）及び地本厚木募集案内所慰問（8／2）を実施した。

（12）厚木航空基地殉職隊員追悼式は10月11日（金）に実施され支部長と監事役が参列した。

（13）7年度入隊入校予定者激励会を3団体合同で3月15日（土）に厚木商工会館で実施した。

（14）県防衛諸団体合同賀詞交歓会は1月11日（土）実施されたが、調整がつかず参加できなかった。

（15）かながわ自衛隊音楽まつりは、昨年まで神奈川県民ホールで実施していたが、建物改修のため、今年は横浜武道館で2月11日（火・祝）に実施され、協賛金の募集及び集金の支援を実施した。

3. 令和7年度事業計画（案）

別表第1に示すとおり。

例年の実績に沿って計画したが、6年度実績でも説明したように負担のわりにメリットが小さいことから、事業として「出店」を削除し当分様

子を見ることがした。

また、あつぎ鮎まつりの8月開催については、今年度は現行計画通りですが、来年度から酷暑時期を避ける方向で現在検討中であり、来年度以降はその結果を踏まえて計画に反映していきたい。

まだまだ全般として具体的な日程等、細部について未定の部分が多く、各関連団体と調整し決定していきますので、ご支援ご協力よろしくお願ひします。

（事業部長記）

令和6年度会計報告 及び令和7年度予算（案）

昨年8月に経理部長を引き継いだ宗潤二でございます。

会計報告につきまして、支部総会開催に先立ち当書面にて報告させていただきます。

令和6年度は、コロナ以前の生活に戻ったものの、諸般の事情で「あつぎ鮎祭り」に伴う3団体合同納涼懇親会及び厚木募集案内所広報激励会などが取りやめられるなど、事業の縮小傾向がありました。

また、受取会費については会員数の減少があり、昨年度より若干減少したものの720,000円ほど徴収しました。支出については県本部への納付金が会員数の10%から2

0%に引き上げられたことが大きなインパクトでありましたが、何とか100,000円ほどの黒字で推移しました。

令和7年度予算につきましては、会員の減少に伴い会費の減少及び隊友紙購読料の減少をいずれも10%の減少を見積もりました。その他につきましては7年度事業計画が円滑に実施できます様に昨年度の実績及びコロナ禍前の数年の実績を参考に計画いたしました。

前年度と比較し異なる点は、次のとおりであります。

- ・会費徴収10%減の260,000円及び本部還付金会費は6年度同様に減少が見込まれ30,000円

- ・隊友紙購読料10%減の100,000円

- ・経常収益「雑収益」は、総会参加費300,000円

- ・経常費用「本部への納付金」は10%減少を見積もり137,000円

- ・「総会費」に300,000円を、「雑費」に音楽祭り協賛金、その他を含め100,000円

以上を加味し6年度決算及び7年度予算の詳細につきましては別表第2のとおりであります。新年度も経済的、効率的に予算の執行に努めてまいりたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

（経理部長記）

令和6年度監査報告

令和6年度の事業及び会計に関する監査結果は、総会当日に報告いたします。

（監査役記）

令和7年度県央支部役員（案）

令和7年度の県央支部役員（案）（県本部役員を含む。）は、別表第3のとおりです。

（支部長記）

県北支部賀詞交歓会

令和7年2月1日（土）座間市ふれあい会館内の食堂「みんなのやまちゃん」において、令和7年県北支部賀詞交歓会が行われた。参加者は、佐藤座間市長をはじめ佐々木県隊友会会長、近隣の市議会議員、座間駐屯地の安藤副群長及び最先任上級曹長、大槻座間駐屯地家族支援連絡協議会会長、家族会相模原地区会会長等、県北支部会員を加えて約30名が参加した。参加者の最高齢は92歳であった。県央支部からは支部長及び青海広報部長が参加した。交歓会は、定刻どおり13:00に開会宣言に続いて平本相談役（元航空自衛隊中部航空方面隊司令官）の乾杯で幕が開いた。



しばらく歓談の後、力石県北支部長の主催者挨拶があった。一般的には主催者挨拶に続いて乾杯であるが、県北支部では乾杯の後主催者挨拶が慣例となっているようである。

佐藤座間市長の祝辞の後、参加者のスピーチタイム（各人2分程度…自己紹介・近況報告・趣味の話など何でも可）があった。

歓談の後ビンゴゲームがあり、二町顧問の一本締めでお開きとなった。忌憚のない意見交換が出来て有意義な賀詞交歓会であった。

入隊入校予定者激励会

令和7年3月15日（土）厚木商

工会館において、厚木募集案内所管内から新たに自衛隊に入隊入校が予定されている若者を激励するための会が行われた。本行事は厚木管内募集相談員会、家族会及び隊友会の3団体共催の行事である。

その準備には厚木募集案内所の明神所長以下全所員が丸となって準備に当たり、当日の進行にも多大の貢献をした。

当日は、山口厚木市長、内野海老名市長、古谷田大和市長、橘川綾瀬市長、沼田愛川副町長、川瀬清川副村長をはじめ、県議会議員、市町村議会議員、募集相談員会、家族会、隊友会からの参加者、入隊入校予定者及びその家族等を合わせて約130名の大激励会であった。県央支部からは藤本支部長、齊藤理事役が参加した。

現役からは、海上自衛隊第4航空群司令や神奈川地方協力本部長が参加した。

主催者代表（堀江自衛官募集相談員会会長）の挨拶、来賓の挨拶の後、藤本支部長の乾杯の音頭で開宴となった。

各地区ごとに配置されたテーブルでは、初々しい予定者やご家族との会話が弾み、和やかなひと時であった。

部隊指揮官 3月22日現在

航空集団

司令官 海 将 金嶋 浩司
幕僚長 海将補 高田 哲哉

第51航空隊
隊司令 1海佐 大久保 勝司

第61航空隊
隊司令 1海佐 橋口 剛

航空管制隊
隊司令 1海佐 小俣 泰二郎

第4航空群
群司令 海将補 鈴木 克哉
首席幕僚 1海佐 藤本 典法

第3航空隊
隊司令 1海佐 加藤 太輔

第4整備補給隊
隊司令 1海佐 木村 孝行

厚木航空基地隊
隊司令 1海佐 白石 英史

硫黄島航空基地隊
隊司令 1海佐 宮崎 研三

その他の部隊
航空プログラム開発隊
隊司令 1海佐 白戸 将吾

厚木システム通信分遣隊・厚木警務分遣隊については、割愛致します。

第4施設群長兼座間駐屯地司令

座間駐屯地業務隊長
1陸佐 橋口 尚徳
2陸佐 豊田 剛至

令和6年度入退会者

※ 会員区分：年（年会員）・終（終身会員）・特（特別会員）

（敬称略） R6.4.1～R7.3.31現在

1 入会（転入）

番号	氏名	住所	出身区分	入会年月日	会員区分	備考
1	山口 義久	東野市南矢名	陸	R6.4.4	年	即入
2	鈴木 祥美子	横浜市鶴見区砂入町	海	R6.8.5	特	直入

2 退会（転出）

番号	氏名	住所	出身区分	退会年月日	会員区分	備考
1	野沢 順義	大和市中鶴間	海	R6.4.7	年	自己都合
2	雪下 弘司	綾瀬市早川城山	海	R6.4.7	年	自己都合
3	高野 仁	大和市中鶴間	海	R6.4.11	終	自己都合
4	藤嶋 廣夫	大和市柳橋	海	R6.4.13	年	自己都合
5	藤田 勝	大和市深見西	海	R6.4.24	終	死去（R6.4.24）82歳
6	伊藤 隆史	大和市中中央林園	海	R6.5.8	年	自己都合

番号	氏名	住所	出身区分	退会年月日	会員区分	備考
7	増山 英樹	大和市大和東	海	R6.7.4	終	死去（R6.7.4）74歳
8	井上 武	厚木市幸町	海	R6.7.10	特	自己都合
9	山田 直子	南足柄市犀原	陸	R6.7.15	年	自己都合
10	加藤 俊二	綾瀬市寺尾北	海	R6.7.31	終	自己都合
11	中村 友哉	鹿児島県鹿児島市市井人町	海	R6.8.26	年	転出（鹿児島県）
12	佐藤 利一	厚木市蓮田北	海	R7.1.26	年	死去（R7.1.26）67歳
13	宮野 健一	鹿児島県鹿児島市川内市下鶴町	海	R7.2.18	年	転出（鹿児島県）
14	奥嶋 純弥	伊勢原市石田	陸	R7.3.31	年	自己都合
15	菊地 隆矢	厚木市蓮田西	陸	R7.3.31	年	自己都合
16	福田 修	大和市深見台	海	R7.3.31	年	自己都合
17	榎本 安利	大和市中中央林園	陸	R7.3.31	終	自己都合
18	長崎 保	綾瀬市寺尾蓮田	海	R7.3.31	年	自己都合

別表第1

令和7年度事業計画(案)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

神奈川県隊友会県央支部

計画・実施事項		計画実施時期												備考
		1/四半期			2/四半期			3/四半期			4/四半期			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	令和7年度県央支部総会			○										6月13日(金)ザ・ウイングス海老名
2	防衛講話			○										同上
3	意見交換会			○										同上
4	県央支部理事役会		○				○			○			○	四半期定例理事役会
5	「隊友」配布	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前月下旬発送
6	「県央ニュース」発刊		○		○			○			○			前月下旬発送
7	県理事役会・あり方検討会		○	◎			○			○		○		6月7日(土)県定期総会
8	個人情報管理状況定期検査									○				12月20日(土)
9	防災訓練(活動)等				○			○	○		○	○		7,11月被災情報収集訓練 7,2月防災部会 10月ビッグレスキュー 1月防災図上訓練
10	家族支援関連				○		○	○				○		At-FSC(保育講習等) 陸自家族支援(座間駐屯地)
11	厚木募集案内所広報官激励会									○				12月三団体合同忘年会で計画
12	三団体合同懇親会(夏・冬)					○				○				あつぎ鮎まつり8月2、3日、忘年会12月
13	厚木募集案内所広報活動支援	●				○								4月厚木基地、8月あつぎ鮎まつり、綾瀬市
14	友好諸団体交流等	適宜												県・関係市町村防衛議員連盟訪問等
15	関係諸団体行事等		○	○										家族会総会、諸団体意見交換会・懇親会
16	基地・駐屯地記念行事等	●	○			○				○			○	4月日米親善春祭り 8月基地花火 12月もちつき大会 3月観桜会
17	厚木航空基地指揮官表敬等	適宜												厚木航空基地 地本厚木募集案内所
18	厚木航空基地殉職隊員追悼式					(○)		○						10月厚木航空基地追悼式(8月靖国)
19	入隊入校予定者激励会												○	3月 三団体合同
20	県防衛諸団体合同賀詞交歓会										○			1月10日(土)かながわ労働プラザ
21	神奈川県自衛隊音楽まつり2026					協賛会募集	○	協賛会集金	○		◎			2月28日(土)大和芸術文化ホール
22	県央支部会員名簿等の整備			○			○			○			○	会員名簿、連絡網更新(会員安否確認)

○ 実施計画 ● 実施済 × 中止等 ▲ 形態を変えて実施

別表第2

県央支部 令和7年度予算(案)			(単位:円)	
科 目			令和7年度 予算(案)	令和6年度 決 算
(ア) 経常収益				
① 受取会費			670,000	717,480
	正会員受取会費		290,000	367,480
		県隊友会徴収会費	260,000	299,000
		本部還付金会費(即入費)	30,000	68,480
		特別会員受取会費		380,000
② 受取寄付金			140,000	184,000
	受取正会員寄付金		40,000	48,000
	受取一般寄付金		0	26,000
	隊友紙購読料寄付金(終身会員分)		100,000	110,000
③ 事業収益			20,000	19,200
	公益目的事業収益		5,000	4,800
		広告手数料収益	5,000	4,800
	収益事業収益		15,000	14,400
		幹旋手数料収益	15,000	14,400
④ 雑収益			300,000	225,231
	雑収益(議決権を含む)		300,000	225,231
経常収益計 (A)			1,130,000	1,145,911
(イ) 経常費用				
① 事業費			487,000	500,701
	公益目的事業費		300,000	291,477
		一般自衛隊等協力費	30,000	30,000
		講演会費	20,000	20,000
		隊友紙発送費	250,000	241,477
	本部納付金		187,000	209,224
		隊友紙費	50,000	57,024
	その他(本部への納付金)		137,000	152,200
② 管理費			572,000	539,193
	総会費		300,000	265,500
	会議費		0	0
	旅費交通費		5,000	6,000
	通信運搬費		20,000	20,017
	什器備品費		0	0
	消耗品費		55,000	54,288
	印刷製本費		10,000	4,990
	賃借料		12,000	12,000
	事務費		10,000	3,900
	渉外費		60,000	61,720
	雑 費		100,000	110,778
経常費用計 (B)			1,059,000	1,039,894
当期経常増減額 (A-B)			71,000	106,017
正味財産期首残高(C)			2,175,075	2,069,058
Ⅱ 正味財産期末残高(A-B+C)			2,246,075	2,175,075

別表第3

令和7年度 県央支部役員(案)

No.	役 職	担 当	氏 名	住 所	県役職
1	支 部 長	総 括 事務局長	藤本 正則	綾瀬市寺尾西	理事役
2	副支部長 (綾瀬市担当)	総務部長	中村 章	綾瀬市大上	代議員
3	副支部長 (大和市担当)	事業部長	浅野 雄三	大和市中央	理事役兼代議員
4	副支部長 (海老名市担当)	経理部長	宗 潤二	海老名市大谷北	理事役兼代議員
5	副支部長 (愛川町・清川村担当)	広報部長	青海 温子	相模原市南区	理事役兼代議員
6	副支部長 (海老名市副担当)	防災部長	鈴木 剛	海老名市大谷	代議員
7	理事役 (厚木市担当)	隊友紙・音楽祭	藤本慎二郎	厚木市長谷	代議員
8	理事役 (厚木市副担当)	総務部兼事業部	山下 信好	厚木市七沢	代議員
9	理事役 (綾瀬市副担当)	広報部兼総務部	齊藤 司	綾瀬市蓼川	代議員
10	理事役 (秦野市担当)	防災部(秦野市)	竹内 諄吉	秦野市落合	代議員
11	理事役 (秦野市副担当)	防災部	恩蔵 豪臣	秦野市北矢名	
12	理事役 (大和市副担当)	事業部(At-FSC) 兼広報部	黒岩 春彦	大和市福田	代議員
13	理事役 (海老名市副担当)	広報部兼事業部	平井 功	海老名市東柏ヶ谷	代議員
14	理事役 (伊勢原市担当)	事務局	二階堂 裕	伊勢原市東成瀬	
15	監 事 役	監査	按田 卓郎	海老名市東柏ヶ谷	代議員
16	監 事 役	監査	福田 弘明	綾瀬市寺尾北	代議員

1	顧 問		関 隆三	大和市西鶴間	
---	-----	--	------	--------	--

1	相談役		佐藤 誠	海老名市望地	
---	-----	--	------	--------	--

※ 令和7年度の県央支部役員は、上表のとおりです。役員一同一丸となって職務に励みますのでご支援・ご協力をお願いいたします。

厚木募集案内所からのお知らせ 2025年春号

5月1日現在、次の募集を行っております。対象者情報の提供にご協力よろしくおねがいします。

募集種目		資 格	受付期間
自 衛 官 候 補 生		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて
一 般 曹 候 補 生		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	①3月1日～5月7日 ②7月1日～9月2日
幹 部 候 補 生	一般	大卒程度 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者)	②4月23日～6月6日
	院卒者	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)	
幹 部 候 補 曹		20歳以上33歳未満の者	②4月23日～6月6日
医 科 ・ 歯 科 幹 部		医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～5月22日
キ ャ リ ア 採 用 幹 部		大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、 2年以上の業務経験のある者	①3月1日～5月16日
技 術 曹		20歳以上の者で国家免許資格取得者等	①3月1日～5月16日

厚木募集案内所では、各種説明会等を実施しています。詳しくはホームページ、電話で確認のほか、事務所までお願いします。



(厚木募集案内所 HP)



厚木募集案内所

厚木市中町2-6-24 ほていや第2ビル3階
TEL・FAX 046-400-2486

編集後記

△ 米国の大統領がトランプ氏になってから僅か数ヶ月しか経過していないのに、世界中がかき回されている。特に関税や米軍の駐留経費や防衛費に関して我が国への影響も多大なものが予想される。今後4年間のトランプ政権の行方を注視したい。

△ 世界が関税の応酬に明け暮れている間に、習近平政権は、一帯一路の国々に接近し中国への取り込みを画策している。一度中国に取り込まれるとその足力せから逃れることは困難である。十分な警戒が必要であろう。

△ ロシアのウクライナ侵略が継続し、北朝鮮兵士や中国軍兵士の参戦が気になる。ところだ。中東では、イスラエルとハマスの戦闘の行方も不透明である。いずれも多くの人命が失われ、インフラの破壊が行われている。それぞれの言い分はあるだろうが、早期の平和を望むばかりだ。

△ 会員各位へのお願い…投稿記事をお待ちしております。